

最初の1、2日は、みんなが自分の国を指していた。3、4日目は、それぞれ自分の大陸を指さした。5日目にはみんな黙った。そこにはたった1つの地球しかなかった。

宇宙飛行士：スルタン・ビン・サルマン



日本人宇宙飛行士の毛利 衛（もうり まもる）さんは、「宇宙からは国境線は見えなかった。」とおっしゃいました。人間が勝手な線引きをして、壁をつくり・差をつくり・争っている姿は、宇宙という大きな世界から見るとき、本当に愚かな事と気づくのでしょ。

無用な線引きや壁が取り払われたとき、みんながつながっている「尊い一つの世界」と、あらたな目覚めがあるのだと思います。

岩見沢市栗沢町 報恩寺 辰田真弥